



栗真小だより

令和3年7月

1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

4月6日、元気いっぱいの1年生13名を迎え、全校児童83名で、令和3年度をスタートしました。地域の皆様方には、日頃より子どもたちを温かく見守っていただき大変ありがとうございます。

本年度も、新型コロナウイルス感染症の感染対策を十分に行いながら、できる限りの教育活動を実践してまいります。1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

本年度も、学校目標を「つながり合い 学び合う学校～あたたかく つよく しなやかに」とし、「自ら進んで考え、仲間とともに学び合い、学ぶことが楽しいと感じる子ども」を育ててまいりたいと思います。一人ひとりの「良さ」「変化」「つながり」をていねいに見ることで、子どもの状況をしっかり理解し、「ていねいに」関わることを大切にした教育をおこなってまいります。そして、全ての子どもが、

「学校っていいな 友だちっていいな 先生っていいな 栗真っていいな わたしっていいな」と思える学校にしたいと考えております。子どもたちが、「友だちっていいな」「私っていいな」とお互いを大切にし、母校や地域を誇りに思う学校です。今はICT環境が整備され、人と人がオンラインでつながれる時代ですが、学校は、地域の方をはじめ様々な人と出会い・つながりながら学ぶところだと考えています。コロナ禍ではありますが、感染対策をしっかりと行い、栗真小の伝統である人と人とのつながりを大切にした学校作りをさらに進めてまいりたいと思います。地域の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



【大切に想うこと…】

＜人それぞれに花あり＞

「花」とは、子どもたち一人ひとりが持っている良さや可能性です。花の色や形が違いうように、誰一人として同じものはありません。「知恵の花」や「思いやりの花」など、子どもたちには、世界に一つだけの「花」を咲かせてほしいと願っています。

＜子どもの眼＞

図書ボランティアさんに読み聞かせをお願いしていた時です。「主人公になっている眼」「キラキラ輝く眼」「集中する眼」を見つけました。絵本の読み聞かせは、感情を豊かにし、想像力や集中力を育てると言われています。また、読み聞かせによって子どもは、人のぬくもりを感じて育つと言われています。私たち大人は、子どもたちがこんな眼になる機会を、増やしていかなければならないと思います。



本年度の職員です。よろしくお願ひします。

| | | | |
|--------|--------|----------------|------------|
| 校長 | 松本 裕子 | 養護助教諭 | 秋元 愛 |
| 教頭 | 小倉 司 | 事務 | 谷口 友加里 |
| 1年生 | 宮本 恵子 | ALT(英語指導教員) | エミリー |
| 2年生 | 小田 恵理子 | 特別支援教育支援員 | 濱口 啓子 |
| 3年生 | 中谷 峻介 | 用務員 | 池田 学 |
| 4年生 | 前地 直樹 | 図書館司書 | 村井 知美 |
| 5年生 | 瀬野 宗一郎 | 養護教諭 | 落合 さおり(病休) |
| 6年生 | 大西 由佳利 | 栄養教諭(白塚小兼務) | 須場 あずみ |
| しいのき学級 | 藤川 亜由美 | スクール・サポート・スタッフ | 岡 章一郎 |
| 専科 | 杉井 順子 | 給食配膳員 | 出口 明子 |

